

業務改善支援の取組を把握・ 検証するための指標の設定等 について

千葉県健康福祉部
高齢者福祉課

指標① ICT・介護ロボット等の導入事業者割合

- ◆ 介護サービス情報公表システムの「事業所の特色」に入力のある事業所における、「生産性向上のための業務改善の取組」で「タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の軽減」の記載がある事業所の割合

	現 状	目 標			
年度	R7 ^(6月時点)	R8	R9	R10	R11
導入率	39.9 %	52.5 %	65 %	77.5 %	90 %超
(参考) 全国	31.2 %	50 %	—	—	90 %超

※ デジタル庁「介護現場の生産性向上に関するダッシュボード」により把握
うち施設：53.9 % 通所：41.9 % 訪問：37.3 %

【達成のための取組】

- ・ 介護テクノロジーの導入に係る経費を補助
 - ・ 介護業務効率アップセンターによる支援（相談、研修、試用貸出等）
- （参考）介護サービス情報公表システム 国が入力義務項目への変更を検討

指標② ケアプランデータ連携システムの普及自治体割合

- ◆ 少なくとも一つの管内事業者がケアプラン連携システムを利用している市町村の割合

	現 状	目 標			
年度	R7 ^(7月時点)	R8	R9	R10	R11
普及自治体割合	81.5 %	90 %	95 %	100 %	100 %
(参考)全国	67.1 %	80 %	—	—	100 %
(参考) 複数事業所活用 自治体割合 千葉県/全国 ※複数＝3割以上	1.9 % / 7.4 %				

※ デジタル庁「介護現場の生産性向上に関するダッシュボード」により把握

【達成のための取組】

- ・ 介護テクノロジー（介護ソフト）の導入に係る経費を補助
- ・ 介護業務効率アップセンターによる支援（相談、モデル事業所の横展開等）
- ・ 市町村と連携した支援（国・県の支援等の周知啓発、相談等）

指標③ 千葉県介護業務効率アップセンターの活用

- ◆ 県のアンケートにおける、効率アップセンターを知っている事業所の割合
- ◆ 効率アップセンターへの相談における、リピート相談の件数 ※リピート:複数回の相談(過年度含む)
- (参考) 相談における他機関へのつなぎを行った件数

	現 状	目 標			
年度	R7 ^(2月末時点)	R8	R9	R10	R11
認知率	57.7 %	65 %	70 %	75 %	80 %超
リピート件数	46 件	上昇を目指す			
(参考) つなぎ件数	1 件	上昇を目指す			

前年度末時点

22事業所

産業技術総合研究所

【達成のための取組】

- ・ 効率アップセンターホームページやその他の広報ツールを利用した周知
- ・ 市町村・県の指導監査担当部署と連携した周知・掘り起こし

(参考) 伴走支援先事業所の業務改善・負担軽減

- ◆ 介護業務効率アップセンターによる伴走支援を受けた事業所における、1～5の評価項目が、業務改善計画実施の前とおおむね1年後とで比較して、1項目以上向上した事業所の割合について、指標の設定を検討する。
(各事業所の業務改善計画に応じて各自1項目以上設定) ※1

	評価項目	(参考) ※2
1	利用者の満足度等	—
2	超過勤務時間等	6.8時間/4週
3	年次有給休暇の取得状況	7.8日/年
4	職員の心理的負担等	—
5	間接業務時間の減少	—

└ 業務の定義は各事業所が検討

	現状	目標
年度	R7, 8	R9～
1項目以上 向上した事業所 の割合	—	上昇を 目指す

※1 各項目の評価は生産性向上推進体制加算を参考に作業負荷を考慮して実施
(国通知) <https://www.mhlw.go.jp/content/001238432.pdf#page=8>

※2 令和6年度介護労働実態調査における全国の平均値

(参考) 介護サービスの質の維持・向上

- ◆ 「介護サービスの質の評価」については、厚生労働省の老人保健健康増進等事業の調査研究事業などにより、検討が進められていると思われる。
- ◆ 評価指標が開発されるまでの参考として、県のアンケートにより「介護サービスの質の維持・向上」に対する県内事業所の考えを把握することを検討する。

(設問案 1)

業務改善活動に取り組む中で、介護サービスの質を維持・向上させることを意識できていますか。

【例】直接介護業務の時間の増加、人材育成の強化、情報共有の効率化・多職種連携

(設問案 2)

業務改善活動に取り組む中で、直接介護業務の時間や人材育成のための時間を創出することを意識できていますか。

⇒○できている、 ○できていない、 ○わからない ※自由記述で取組等を伺う